皮膚	科 帯状疱疹の治	台療を受けられる	様			
		入院日	入院2日目~3日目	入院4日目~6日目	入院7日目以降	
月日		月 日 C不安が軽減できる	月日	月 日 苦痛を緩和できる	月日	月 日 退院後の生活がイメージできる
到達目標	冶療に対し	これ女が軽減できる		古州を被仰じさる		返院後の生活かイメージできる
治療薬剤	・持参した薬は、薬剤師に ・預けた薬は、薬剤師が確 ・確認した薬は、看護師が ・薬の内服は医師の指示に ・抗ウイルスの点滴を施行	認します お返しします よります	3	33		・薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります
	・爪は短く切って下さい 口現在使用中ので 口お薬手帳 ロボールのため) ロ入院生活に必要な物 (アメニティの申し込みは入院後になります) 口入院集内 ロキの他	どを測定します ・帯状疱疹の皮疹のある部位にビタラビン軟膏を塗ります ・痛みのある部位は温めて下さい	・入院2日目に尿の検査、 3日目に採血があります (土日などの場合は変更す ることもあります)		・入院7日目に採血があります (土日などの場合は変更することもあります)	→ <b>(3)</b>
活動 安静度		・敷地内であれば、制限はありません	2	<b>3</b>	7	
食事	【管理栄養士】 ・食事の制限はありません ・食事の制限がある場合は医師の指示に従って下さい ・食事の選択ができます(医師の指示や食種によっては選択ができないものもあります)					・食事は、退院時の医師の指示に従って下さい
清潔		・身体ふきとなります				・疱疹や皮疹が乾燥したらシャワーを使えます
排泄	・トイレを使用できます					
看護	治療に対しての不安を軽減できるよう支援していきます 帯状疱疹、入院による苦痛を最小限にできるよう看護します 退院後の生活に向けて支援していきます					
	入院による環境の変化や身体への負担が軽減できるよう環境調整を行います					
患者さご家説明	・ご不明な点は、お電話 ください ・病院代表 0568-76-4131 入院前日までは皮膚科外 来 入院当日は6E病棟にお問い合わせ下さい	【医師から】 ★入院の説明と治療の説明がありません) 【看護師から】 ★説明後、「入院診療計画書」、いします(外来で説明がお済の方にてください) ★安全確認のため、患者識別のリスきます ★病棟、入院中の生活、治療の流れ	ます。(外来でお済の方は 「同意書」にサインをお願は、サイン記入後、提出し	【医師から】 ★必要時、主治医より説明があ 【看護師から】 ・ご希望や、日常生活に応じて ・必要により退院調整看護師が	説明をいたします	【看護師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前10時までになります。 ・事務員が請求書を届けます ★病室内点検の後退院となります

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。 患者パス作成:2020年8月 2025年6月改訂 小牧市民病院